

令和5年度 第3回宇部市史編さん委員会議事録

1 開催日時及び場所

令和5年11月9日（木）14:00～15:30

宇部市役所5階 第1委員会室

2 出席者

委員

脇 和也（委員長）、内田 鉄平（副委員長）、岩元 修一、安井 敬子
村上 隆、三浦 房紀

市

篠崎圭二（市長）、古林学（総合政策部長）、田中弓子（市史編さん室長）
福岡俊昭（市史編さん室）、石川健（同室）

3 議事

- (1) 各専門部会委員の委嘱について
- (2) 各専門部会の今後の活動について
- (3) 資料の収集状況と予備調査について
- (4) その他

4 別添資料

- ・資料1 宇部市史編さん専門部会委員名簿
- ・資料2 宇部市史編さんに係る歴史資料収集事業について

5 会議要旨

開会 委嘱状交付 ・委員に新たに就任された三浦房紀氏に市長から委嘱状を交付 委員長あいさつ	
議事 (1) 各専門部会の委嘱について	
事務局	・資料1により前回の委員会において推薦があった各専門部会委員について全員から就任の承諾を得られ、決定したことについて報告があった。 また、安井委員と三浦委員の近現代部会副部会長への就任と、各専門部会委員への委嘱状の交付については、編さん委員会委員と兼務される委員については本日会議終了後に交付させていただき、残りの10名の委員については郵送対応させていただく旨了承された。
委員	・近現代部会の脇部会長から、部会委員に山口東京理科大学教授の土井浩氏を新たに推薦したい、との申し出があり、委員会で承認されたため、事務局から就任の依頼を行うこととした。

(2) 各専門部会の今後の活動について	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の各専門部会の運営と活動について、以下の方向で進めていく説明があり、各委員からの意見を求めた。 (1) 各専門部会において、編さん内容の構成や作業計画等の立案を行う。 (2) 各専門部会において、市史の調査・執筆、執筆依頼を行う。 (3) 次回委員会で、各専門部会の事業計画について各部長から報告する。 (4) 各専門部会開催の日程調整は、原則、各部長にて調整する。ただし、各委員への連絡調整については事務局側でサポートする。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員から以下の意見が出された。 ア 各専門部会を令和5年度内に開催し、事業計画を立案したい。 →事務局了承 イ 出席が不可能な委員がいた場合はWEB会議を活用する。 →事務局了承 ウ 市史の内容構成のボリュームについては各部長間で調整を行う。
(3) 資料の収集状況と予備調査について	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2により、本年7月から市民に対して呼び掛けている歴史資料の提供の依頼についての経過報告と、令和5年度と令和6年度の文献資料の調査予定について説明があり、実際に提供のあった資料の一部を供覧した。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員から以下のような意見と情報提供があった。 ア 講演会等のイベントを開催し、併せて資料の提供をお願いすることで新たな資料の発掘に結び付けられるのではないか。 イ 編さん作業の途中で「編さんだより」のような冊子を発行して、定期的に資料の提供をお願いしていくことも一つの方途である。 ウ 事務局から宇部市内の企業が保管している写真等の歴史資料の提供を呼び掛けてみたら興味深いものが集まるのではないか。 エ 委員から、現状で把握している歴史資料の提供情報が報告された。
(4) その他	
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・旧楠町史古代・中世部会の岩元部会長から、当専門部会の名称について、範囲が考古学の時代にまで及び、考古学の研究者にも部会委員として参加いただいている状態を鑑みて、名称について再検討することが報告された。

事務局	・次回の委員会の開催時期と議事については、今後の各専門部会の開催状況に応じて、決定することとした。
委員長	以上で第3回宇部市史編さん委員会を閉会する。